

M.A. Examination, 2016
Semester - III
Japanese
Paper J-10
(Contemporary Japanese Society)

Time: Three Hours

Full Marks: 40

Questions are of value as indicated in the margin.

問題 I 下記の中から三つ選んで、答えなさい。

7×3=21

1. ことわざは生活の知恵だと言われているが、時代の変化に伴いその解釈が変化していくこともよくある。「イシヨク足りて礼節を知る」という日本のことわざの「イシヨク」という語句が、様々な環境の中で生活している普通の日本の子供たちによって、どのように理解・解釈されたか、説明しなさい。
2. 「キャッシュレス時代」とは何か。なぜ現代の日本社会はキャッシュレスになったのか述べなさい。
3. 「代行サービス」とは何か。日本社会に存在している二つの具体的な例を取り上げ説明しなさい。
4. 「週休2日制」によって日本の労働文化がどのように変わったか、説明しなさい。

問題 II 現代の日本人が生活上で便利だと思っているシステム・制度の中から、一つを紹介し、インド社会の現状と比較して意見を述べなさい。 7

問題 III 次の言葉の中からどれか三つを選び、それについて簡単に書きなさい。

4×3=12

1. カルチャー・スクール
2. 国際宅配便
3. モラトリアム人間
4. キャリアウーマン
